

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公表番号】特表2009-507930(P2009-507930A)

【公表日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-008

【出願番号】特願2008-531346(P2008-531346)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/155 (2006.01)

A 6 1 K 38/28 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/506

A 6 1 P 3/10

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/155

A 6 1 K 37/26

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

C 0 7 D 401/04

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月8日(2009.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

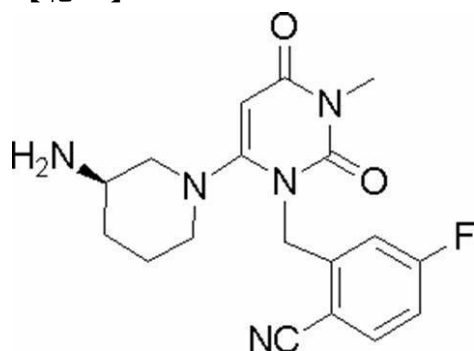
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 m g から 2 5 0 m g の化合物 I (ここで、化合物 I は、式：

【化 1】



を有する)を含む単回投与形態で処方された医薬組成物。

【請求項 2】

該単回投与形態が、5 m g から 2 0 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】

該単回投与形態が、5 m g から 1 5 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 4】

該単回投与形態が、1 5 m g から 1 0 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 5】

該単回投与形態が、5 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 6】

該単回投与形態が、6 . 2 5 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 7】

該単回投与形態が、1 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 8】

該単回投与形態が、2 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 9】

該単回投与形態が、2 5 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 1 0】

該単回投与形態が、5 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 1 1】

該単回投与形態が、1 0 0 m g の化合物 I を含む、請求項 1 記載の医薬組成物。

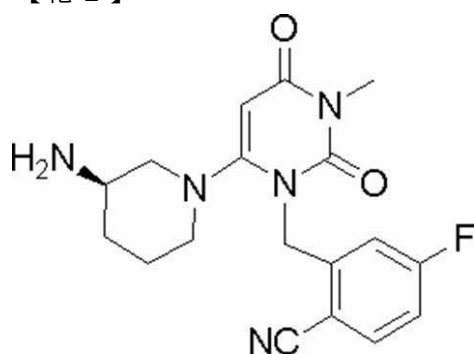
【請求項 1 2】

該単回投与形態が、化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物を更に含む、請求項 1 ～ 1 1 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 1 3】

1 m g から 2 5 0 m g の化合物 I (ここで、化合物 I は、式：

【化 2】



を有する) 及び化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物を含む、単回投与形態で処方された医薬組成物。

【請求項 1 4】

該単回投与形態が、インスリン情報伝達モジュレーター、肝臓でのグルコース産生の調節不全に影響する化合物、インスリン感受性エンハンサー及びインスリン分泌エンハンサーからなる群から選択される 1 種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項 1 ～ 1 3 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

該単回投与形態が、タンパク質チロシンホスファターゼ阻害剤、グルタミナーフルクトースー 6ーリン酸アミドトランスフェラーゼ阻害剤、グルコースー 6ーホスファターゼ阻害剤、フルクトースー 1, 6ービスホスファターゼ阻害剤、グリコーゲンホスホリラーゼ阻害剤、グルカゴン受容体アンタゴニスト、ホスホエノールピルビン酸カルボキシキナーゼ阻害剤、ピルビン酸デヒドロゲナーゼキナーゼ阻害剤、アルファーグルコシダーゼ阻害剤、胃内容排出の阻害剤、インスリン及び α_2 ーアドレナリンアンタゴニストからなる群から選択される 1 種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項 1 ～ 1 3 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

該単回投与形態が、GSK-3 阻害剤、レチノイド X 受容体アゴニスト、ベータ 3 AR アゴニスト、UCP モジュレーター、抗糖尿病性チアゾリジンジオン、非グリタゾン型 PPAR ガンマアゴニスト、デュアル PPAR ガンマ / PPAR アルファアゴニスト、抗糖尿病性バナジウム含有化合物及びビグアニドからなる群から選択される 1 種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項 1 ～ 1 3 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含む、

(S)ー((3, 4ージヒドロー2ー(フェニルメチル)ー2Hー1ーベンゾピランー6ーイル)メチルーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{[4ー(3ー(5ーメチルー2ーフェニルー4ーオキサゾリル)ー1ーオキソープロピル)ーフェニル]ーメチル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{[4ー(1ーメチルーシクロヘキシルメトキシ)ーフェニル]メチル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{[4ー(2ー(1ーインドリル)エトキシ)フェニル]メチル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{4ー[2ー(5ーメチルー2ーフェニルー4ーオキサゾリル)ーエトキシ]ベンジル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー(2ーナフチルスルホニル)ーチアゾリジンー2, 4ージオン、ビス{4ー[(2, 4ージオキソー5ーチアゾリジニル)ーメチル]フェニル}メタン、
5ー{4ー[2ー(5ーメチルー2ーフェニルー4ーオキサゾリル)ー2ーヒドロキシエトキシ]ーベンジル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー[4ー(1ーフェニルー1ーシクロプロパンカルボニルアミノ)ーベンジル]ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{[4ー(2ー(2, 3ージヒドロインドールー1ーイル)エトキシ)フェニル]メチル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー[3ー(4ークロロフェニル)ー2ープロピニル]ー5ーフェニルスルホニル)チアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー[3ー(4ークロロフェニル)ー2ープロピニル]ー5ー(4ーフルオロフェニルースルホニル)チアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{[4ー(2ー(メチルー2ーピリジニルーアミノ)ーエトキシ)フェニル]メチル}ーチアゾリジンー2, 4ージオン、
5ー{([2ー(2ーナフチル)ーベンゾオキサゾールー5ーイル)ーメチル}チアゾリ

ジン-2, 4-ジオン及び

5-(2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル)-2-メトキシ-N-(4-トリフルオロメチルーベンジル)ベンズアミドからなる群から選択される1種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項18】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含むメトホルミンを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項19】

該単回投与形態が、スルホニル尿素誘導体を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項20】

該単回投与形態が、それらの医薬的に許容されるどんな塩も含む、グリソキセピド、グリブリド、グリベンクラミド、アセトヘキサミド、クロロプロパミド、グリボルヌリド、トルブタミド、トラザミド、グリピジド、カルブタミド、グリキドン、グリヘキサミド、フェンブタミド、トルシクラミド、グリメピリド及びグリクラジドからなる群から選択される1種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項21】

該単回投与形態が、インクレチンホルモン又はその模倣体、ベータ細胞イミダゾリン受容体アンタゴニスト及び短時間作用型インスリン分泌促進剤からなる群から選択される1種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項22】

該単回投与形態が、インスリンを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項23】

該単回投与形態が、1種以上のGLP-1アゴニストを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項24】

該単回投与形態が、1種以上のGLP-2アゴニストを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項25】

該単回投与形態が、エクセナチドを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項26】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含む、レバグリニド、ミチグリニド及びナテグリニドからなる群から選択される1種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項27】

該単回投与形態が、1種以上のアルファグルコシダーゼ阻害剤を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項28】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含む、アカルボース、ボグリボース及びミグリトールからなる群から選択される1種以上の抗糖尿病性化合物を含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項29】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含むロシグリタゾンを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項30】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含むピオグリタゾンを含む、請求項1～13のいずれか1項記載の医薬組成物。

【請求項 3 1】

該単回投与形態が、医薬的に許容されるどんな塩も含む、メトホルミン及びピオグリタゾンを含む、請求項 1 ～ 1 3 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 2】

ピオグリタゾンが、ピオグリタゾン HCl を含む、請求項 3 0 及び 3 1 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 3】

該単回投与形態が、経口投与に適合している、請求項 1 ～ 3 2 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 4】

該単回投与形態が、経口投与に適合した固体製剤である、請求項 1 ～ 3 2 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 5】

該単回投与形態が、経口投与に適合した錠剤又はカプセルである、請求項 1 ～ 3 2 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 6】

該単回投与形態が、経口投与に適合した徐放性製剤を含む、請求項 1 ～ 3 2 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 7】

化合物 I が、医薬組成物中に遊離塩基として存在する、請求項 1 ～ 3 6 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 8】

化合物 I が、医薬組成物中に医薬的に許容される塩で存在する、請求項 1 ～ 3 6 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 3 9】

化合物 I が、医薬組成物中にコハク酸塩で存在する、請求項 1 ～ 3 6 のいずれか 1 項記載の医薬組成物。

【請求項 4 0】

複数回投与量の、請求項 1 ～ 3 9 のいずれか 1 項記載の医薬組成物；及び

医薬組成物が投与されるべき病態の表示、医薬組成物についての保存情報、服用情報及び医薬組成物を投与する方法に関する説明からなる群から選択される 1 種以上の形態の情報を含む説明書を含む、キット。

【請求項 4 1】

複数回投与量の、請求項 1 ～ 3 9 のいずれか 1 項記載の医薬組成物；及び

包装材料を含む製品。

【請求項 4 2】

包装材料が、複数回投与量の医薬組成物を収納するための容器を含む、請求項 4 1 記載の製品。

【請求項 4 3】

容器が、化合物が投与されるべき病態、保存情報、服用情報及び／又は組成物を投与する方法に関する説明からなる群のうち 1 つ以上の要素を表示するラベルを含む、請求項 4 2 記載の製品。

【請求項 4 4】

I I 型糖尿病治療用の医薬を製造するための、化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物と組み合わせた、請求項 1 ～ 3 9 のいずれか 1 項記載の医薬組成物の使用。

【請求項 4 5】

化合物 I 及び化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物の組み合わせを含む I I 型糖尿病治療用の医薬を製造するための、請求項 1 ～ 3 9 のいずれか 1 項記載の医薬組成物の使

用。

【請求項 46】

請求項 1～39 のいずれか 1 項記載の医薬組成物及び化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物の組み合わせを含む I 型糖尿病治療用の医薬を製造するための、化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物の使用。

【請求項 47】

I 型糖尿病治療用の医薬を製造するための、化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物と組み合わせた、請求項 1～39 のいずれか 1 項記載の医薬組成物の使用。

【請求項 48】

化合物 I 及び化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物との組み合わせを含む I 型糖尿病治療用の医薬を製造するための、請求項 1～39 のいずれか 1 項記載の医薬組成物の使用。

【請求項 49】

請求項 1～39 のいずれか 1 項記載の医薬組成物および化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物の組み合わせを含む I 型糖尿病治療用の医薬を製造するための、化合物 I 以外の 1 種以上の抗糖尿病性化合物の使用。